

多摩アマビ会報

発行2008年8月23日 第59号
NHK 多摩アマチュアビデオクラブ
電話042-361-5684

7月定例会報告

7月26日(土)午後1時30分~5時

会場:立川・NHK会議室 出席者 23名

この日は会員一同が熱望していた“プロに依る講評”が得られた素晴らしい例会となりました。

山下さんの後任としてNHKアマチュアビデオ事務局を引き継いだ海老澤 邦彦さんが、お早う日本と

首都圏ネットワークのアマチュアビデオの編集を担当している「(株)



アース・オン」チーフ・ディレクター古川 忠幸さんほか2名を同伴して計4名でお見えになり、出席者は会員19名と合わせて23名となりました(写真の向かって右:海老澤さん、中央:古川さん)

例会は黒澤会計幹事の司会で進められました。

1. 放映ビデオの上映と検証

水永・奥川さんが録画した7月分2回4本(会員の作品無し)を上映し、検証しました。会員から「独自の着眼点」とは?の質問があり、NHK側からは「とくに東京の方からの投稿が少ないので、皆さんぜひ頑張ってください!」との要望がありました。

2. 自主作品の発表と海老澤・古川講評

NHKのお二人のコメントを併せて記載します。

石原 恙逸さん 「春の彩り」 4分40秒



整然と植えられている昭和公園のチューリップの美しさをハイビジョンで表現してみたかった。

作品はDVにダウンコンバートしたもの。評:固定で安定した、しっかりした映像で良かった。編集の基本はカットを並べることでオーバーラップではない。色彩を見せるとき、同ポジ(同じサイズにオーバーラップを掛ける)ではなく、違うサイズでオーバーラップする。

伊藤 幸晴さん 「屋根葺き(第2回)」 6分20秒

横浜市鶴見区にある横溝屋敷の茅ぶき屋根の葺き



かえを6日間かけて撮影しました(2月に発表した同名の作品の第2回目)。

評:インタビューが効果的。作業する人の顔の表情をもう少し欲しかった。茅を切る音を聞かせたかった。

渡辺 初男さん 「青梅吹上ショウブ園」 6分00秒



青梅吹上ショウブ園は今年で7周年となり、一寸行って見ましたが、毎年同じようでした。

評:花だけでなく人も撮っていて良かったが、ズームはあまり使わない方が良い。花のアップをもっと早く出す。ナレーションは良く調べてあり、良かった。

渡辺 實さん 「夫婦旅(35)富士の芝桜」 3分05秒



富士山ろく、河口湖と本栖湖の2ヶ所の芝桜を観に行き、散策する姿を自分撮りました。本栖の芝桜が圧巻でした。

評:温かい感じで非常に面白かった。重いテーマでなく、愛されている奥さん、こういうのが好きだ。電池切れの話がいいオチになっている。

黒澤 眞さん 「東欧の旅 その二 チェコスロバキア 前編」 6分50秒(HDV)



東欧5カ国のその二はドレスデンを朝発ち、チェコに入国します。前編ではプラハ城とカレル橋を通過して旧市街を散策します。

評:なかなか行けない所で思い出になる映像を撮っている。ナレーションも良かったが、街の雑踏の音をバックに敷き、街の雰囲気のを嵌め込むと良い。構成力が素晴らしい。

菅原 富雄さん 「西湖の早朝(中国)」 10分10秒



中国の杭州に風光明媚で有名な西湖がある。そこに早朝から元気な年寄りが集まり、運

動をしている。その楽しみの様子を作品にした
(HDV) 評：楽しい。手持ちで人の間を歩いたのが効果的だ。最初の腕立て伏せで視る人を惹きつけ、主な体操をコンパクトに纏めると非常に面白くなる。

名和 章輔さん 「川崎大師風鈴市」 8分45秒



何時もこうした作品は編集でどうしたらよいか行き詰まってしまうので、その辺をご教示頂きたい。 評：風鈴だけでなく、集まった人とのやり取りなどの雰囲気も入れると良い。風鈴自体、音のする物だからBGMは不要だった。音の聞き分けで構成すると良かった。

濱中 賢太郎さん 「うぐいの産卵」 6分00秒



毎年4月、多摩川の数ヶ所に奥多摩漁協の役員が、はや(うぐい)の増殖を図って産卵場所を設置され、初夏の風物詩となっている。 評：水中までうぐいが撮れていたのが良い点、うぐいとはどんなものかを早く見せたいので、もっと早くアップで見なかった。

岩沢 初男さん 「逆さ富士と富士芝桜」 6分50秒



圏央道が中央高速道と接続したので、回転延長ポールを持って河口湖へ“逆さ富士”を撮りに行った。道中のNHKラジオ

で本栖湖の富士芝桜が見ごろと聞いたので、回って撮影してきました。 評：同ボジが多いので気をつけること。カラーバーはカメラのものを使い、赤がくすんだり、にじんだりしたら赤色で補正すること。

古谷 毅さん 「水郷の古邑」 10分25秒



ビルが建ち並び高速道路がどんどん出来る経済発展が著しい中国。しかし一歩農村に入れば昔ながらの風景が展がる。

評：輪タクの雰囲気が良かった。夜のライトアップシーンは街の美しさが伝わってきたが、随所にもっとアップが欲しかった。

3. その他

多摩アマチュアビデオコンテスト応募勧誘のCMビデオ(30秒)上映と、当クラブ10周年記念式典記録ビデオ(46分)の早送り視聴を行いました。

みんなの広場



つい忘れてしまった
あの思い出

渡辺 初男

新しい製品が目覚しくどんどん出来る世の中に追いつくのが大変な時代だ。先日ある人が物置を整理していたら古い8ミリフィルムが出てきた。目で見ても人物・風景など分らず、見るのには映写機が必要。拙宅に持ってきて映写してみた。今から三十数年前のフィルムであることが確認出来た。映写機を出したついでなので、私も昭和42年7月に地域の子供会でW8ミリ撮影機を持って裏磐梯で撮り、一番大切に残したフィルムを収納箱から出してみたら、ヨレヨレに丸くなり、残念だった。これからも頑張つて古い物から整理していこうと思つている。

9月の行事予定

現在、ブルーレイ・ディスク・レコーダーについての講習会をメーカー側と協議中です。

これが実施できるか、あるいは通常の例会となるかは、今後、メールその他でお知らせします。

会報はホームページでご覧ください!

会報は原則としてクラブのホームページ(HP)でご覧頂く事となっていますので、ご注意ください。

HPのURL: <http://www.hotozuka.com/nhktama/>

(編集後記) 気温30以上の真夏日が35日連続しており、“後期高齢者”には厳しい暑さですね。

成田さんが立ち上げた盛岡ビデオクラブが「瓦解」していたので今年中に再建される由で、その暁には交流クラブとしてご交誼願いたいと思います。

これから各地のビデオコンテスト募集が始まります。皆さん、積極的に応募しませんか。

(渡辺 實 記)